

齊藤 志都  
(千畑中学校2年)

### 「若い人がたくさん いる元気な町」に

私が美郷町に望むことは「若い人がたくさんいる元気な町」にして欲しいという事です。

職場体験の時、国からもらえるお金が年々減っていると聞きました。町にお金がなければ何もできない訳で、たく

さんの人が税金を納めれば少しは役立つのではと私は考えました。

そのためには若い人が定職に就いて定住することが大事です。そこからサークル等ができて、町の発展につながる発想が生まれるかも知れません。だから学校を卒業したら町に定着できる環境づくりをお願いします。



寺田 厚子  
(美郷町六郷)

### 新町への期待

慣れ親しんできた町名から「美郷町」の誕生を心より祝福いたします。昔ながらの親交ある隣町村同士が県内でいち早く3町村合併に至り、町名も好評で快調なスタートをきったと言えます。各町村の皆様も今まで育んできた歴史や文化などに加え、新町誕生への

思いを新たに受け止めたことでしょう。

美郷町は奥羽山脈の麓にあり豊かな自然に囲まれています。なかでも「名水百選」に選ばれた六郷湧水群には、年間約30万人の観光客が訪れるようになりました。清水は美郷町の宝として後世に引き継ぎ大切に残すべきだと思います。また、今、空洞化が進む中心市街地の活性化にも結び付け滞在型観光への展開や六郷・千畑・仙南の特徴を生かした調和のとれた観光事業に期待します。行政と地域住民が一体になり生き生きとした住みやすい美郷町になってほしいと念願いたします。



橋 正幸  
(美郷町金沢東根)

### 希望に満ちた門出に

美郷町誕生おめでとうございます。木や草が芽を出す時には、とても大きなエネルギーが必要であります。三町村が大いなる融和のもと、多くの方々のご努力により、英知を結集して輝かしいスタートラインに立ちました。

新しい芽には、大きな期待が寄せられます。「頑張れよ。立派に成長しろよ」という思いが「おめでとう」の語源にあるそうです。

農村の風景を大切にしながら、町民みんなが誇れる、心豊かな町づくりを切望します。



ブラボー中谷  
(美郷町土崎)

### 「えっすなあ美郷町」

みなさまこんにちは。手品界のペ・ヨンジュン、ブラボー中谷です。他町村の方々からも、「えっすなあ美郷町」と言ってもらえるような、みんなが仲良く、笑って楽しく暮らせる町づくりに期待いたします。

とりあえずこれからは、我が町には、奥羽山脈の裾野に広がるラベンダー園、ニテコ清水をはじめとする湧水群、後三年の役の合戦場跡、等々、ええどごえっぺある!と自慢しまくりたいと思います。



高橋友佳里  
(美郷町六郷)

### その名のとおり美郷と なることを願って

みなさんは「ふるさと」といったら何を想像しますか？私は清水を思いかべます。私のふるさと六郷町には清水が多くあり、とてもきれいです。清水には六郷町民や、その他にたくさんの方々を訪れ、写真を撮ったり、水をくんだりしていました。私はこの六郷町の清水がとても好きです。

千畑町、仙南村にも素晴らしいところがたくさんあると思います。合併してもそれぞれの良いところは残し、これからは美郷町の良さとして守っていきたいと思います。

16年過ごした六郷町、しかし私の知らないところはまだまだたくさんあります。3町村が合併してもっと大きな町になることに不安を感じますが、期待も等しくあります。今までの自然や文化などを大切に、その名のとおり、「美しい郷(さと)」となることを心から願っています。

# 美郷町

## 想いが1つになる

## こんな美郷町に

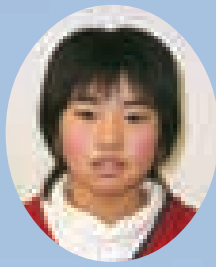
11月に、仙南村と六郷町と千畑町が、合べいになって美郷町となりました。今までの仙南村には、しょうぶ祭りや、あけびづる細工などの伝とうがたくさんありました。私にとって仙南村は、自然がたくさんあってとてもいい所でした。11年間仙南ですごしてきて、たくさん思い出ができました。これからは美郷町の楽しい思い出をたくさん作っていきたいと思います。

これから、楽しみなことは六郷町と千畑町の有名な場所をたくさん覚えることです。そして、実際にそこに行ってみたいです。

美郷町になっても、事故や事件が無いようなくらしをすることができたらいいなあと思います。それから六郷や千畑の小学校とも交流をして、みんなと仲を深めていきたいです。

11年間、育ててくれてありがとう仙南。

これからよろしく、わくわく美郷町。



高橋 里奈  
(金沢小学校5年)

## 美しく、きれいな町に

合併協議会委員に任命され、何もわからない私でしたが、無事終えることができたことを喜んでおります。

10月31日で仙南村も閉村になり、いろいろな思い出のある村ともお別れです。

これからは、新しい美郷町を、よりよい町になるよう仙南、六郷、千畑地域の発展とともに、美しく、きれいな町になるようみなさんと力を合わせて頑張っていきたいと思っています。



藤田 昭子  
(美郷町飯詰)

## 融和と協調を大切に

大曲・仙北郡の中で精神的な一体感を抱きながら長く親しまれてきた3町村が、平成の大合併により県内第一号として美郷町が誕生しました。

新町建設にあたり将来像を、奥羽山脈と仙北平野の大自然のもとで、「お互いを高める」、「尊重し合う」、「あたりしさと深さを求める」、「創造性あふれるまち」を基本方針に掲げてスタートしたわけですが、これを実現するには多難な道のりと思います。

豊かで住み良い美郷町建設のために、すべての町民が「郷に入りては郷に従え」を合言葉に、3地域のそれぞれ異なる風俗・習慣・気質を互いに尊重しあい、融和と協調の精神ですばらしい美郷町文化を築きたいと心より念じます。



照井 成一  
(美郷町金沢西根)

## 少子化と、人口減

合併、この言葉は、六郷町にはおおよそ縁のない言葉のように思っておりました。昭和の合併の時も六郷町は、自立を選択したのかどうかは、私は分かりませんが、合併にはあまり縁が無かったように聞いています。それが今回の合併では、千畑町や仙南村のご理解のお陰で、美郷町として、三町村と一緒に町づくりをするということは、とても素晴らしいことだと思います。新生美郷町は、福祉、観光、農業、教育の町として歩むだろうと、私なりに思っておりますが、どんどんと子供や若者が減っているし、高齢人口が増えています。新聞紙等によると、現在出生率が平均1.29人だそうです。出生率の減ることは、消費、労働、生産が減ることです。新生美郷町は、この事態に対して、しっかりと取り組んでもらいたいものです。合併はややもすれば、政争の場になりかねません。三町村が力を結集し、素晴らしい町、美郷町を築こうではありませんか。



高橋 勝秋  
(美郷町六郷東根)

初めまして  
これからよろしく

みんなの願いや